

(1) 事業の目的

袋井駅南北自由通路、南口駅前広場及びそのアクセス道路の整備に併せ、都市計画道路をはじめ、区画道路、水路、公園等の公共施設の整備改善により、市の顔としてふさわしい魅力ある地区とすることを目指している。

(2) 指標①：都市計画道路（駅南循環線）の整備率（整備延長割合）

指標②：緊急車両連絡不良率の改善率（幅員4m未満道路の延長割合）

指標の達成状況

- ①：南部地域からの交通の利便性を考慮し、区画道路11m-1号線との接続部まで優先に整備した。
- ②：狭隘道路に接している建物を区画道路が整備された換地先へ移転し、新設道路の整備等を促進することにより、緊急車両の浸入が可能となり、安全安心な居住環境への改善に寄与した。

計画の成果目標	定量的指標			
	H27当初	R1末最終目標	R1末最終実績	R1末達成率
指標①都市計画道路（駅南循環線）の整備	56% (360m / 640m)	75% (480m / 640m)	71.9% (460m / 640m)	95.9%
指標②緊急車両連絡不良率の改善	81% (1,802m / 2,216m)	65% (1,452m / 2,270m)	65.5% (1,552m / 2,370m)	99.2%

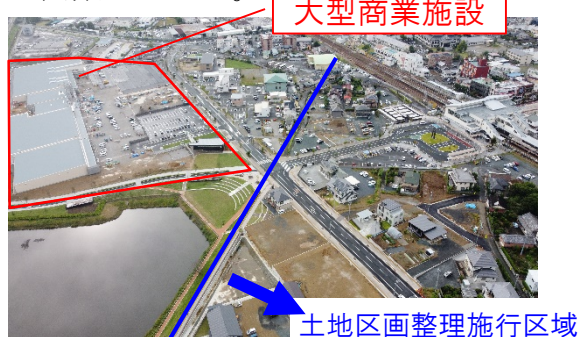
(3) 指標に関連する実施事例 (都) 駅南循環線 (道路新設)



袋井駅アクセス道路である都市計画道路を新設し、令和2年度末に一部開通した。

(4) 定量指標以外の効果発現状況

本事業に隣接する地区においては大型商業施設の建設が進められ、令和3年9月から順次店舗が開業している。



賑わいを見せる商業施設と隣接の遊水地公園

(5) 今後の方針と目標達成見込み

本事業は都市拠点の中心核として位置づけられていることから、引き続き社会資本総合交付金を活用し、早期の目標達成を目指していく。